

「2025上里町タウンミーティング～選ばれる町・住み続けたい町の実現に向けて～」 （要旨）

参加者：33名

町出席者：町長、副町長、教育長

事務局：総合政策課

No	対象地域	ご意見・ご提案 等	町 回答
1	七本木	上里町に住んで35年になる。遠く離れた地方から仕事の関係で移住してきた。現在、民生委員と区長の両方を兼務している。町全体のコミュニティは希薄であり、区長のなり手も不足している。「みんなで支えあうまち」「人が輝くまち」という目標に関連する件であるが、地域行政における人と人とのふれあいが失われつつあると感じている。かつては町民体育祭等の行事があり、それらの練習や打ち上げを通じてコミュニティが形成されていたと思う。町は「人を育てる」という観点においてどのように考えているのか。現在の施策からは、その意図を感じる事ができない。かつて三町で行われていた獅子舞やふれあい祭りのような行事は、コロナ禍やそれ以前から徐々に無くなった。現在、これらの行事を再開させようと活動しているが、その実現は困難を極める。行事を無くすのは容易であるが、それでは人は育たず、コミュニティの活性化にも繋がらない。 行事が無くなった理由として、コロナは一要因に過ぎず、社会構造の変化の影響の方が大きいと考えている。地域コミュニティの強化に繋がるような、人を集めるための事業を町に検討してほしい。	社会構造の変化もありますが、地域コミュニティの希薄化や行事の減少により、人と人とのつながりや「人を育てる」機会が失われつつあるとのこと指摘は、重要な課題と認識しております。町としましても、人が集まりやすい仕組みや事業の在り方について検討を進めてまいります。
2	七本木	Jアラートを活用した避難訓練を実施しており、とても良い取り組みだと思っている。しかし、YouTube上でJアラートに基づく避難訓練が「軍事訓練」にあたるとして批判されている動画サイトがあり、それに対し非常に不満を感じている。このような批判に対して、町では何か反論や対応を行っているのか知りたい。	Jアラートによる避難訓練は、総務省からの発信を受けて実施されたものです。一部の団体から中止要請がありましたが、これは軍事訓練ではなく、万一の事態が発生した時にとるべき行動を学んでもらう必要な取組と考え、実施しました。事前に行われた団体との意見交換の場で明確にその意義をお伝えするとともに、文書で回答も行っています。町の未来を担う子どもたちに平和の大切さをしっかりと理解してもらい、自分の命はもちろん、他者の命も尊重し大切にできる人に育ってもらうことを願っている取組であることをお伝えしています。
3	七本木	忍保グラウンドについて、トイレ環境は改善されたが、球場の看板が劣化しており、各団体では使用に影響が出るとを心配している。また、ネットの劣化も進んでおり、現在の緑色は草と区別が付きにくいいため、別の色に変更して欲しい。さらに、ゴミ箱が設置されていないため、利用者がゴミを持ち帰ることを周知する看板の設置も必要である。	ご指摘の劣化したコート名表示は令和7年度中に更新する予定です。防球ネットについては範囲が広く費用も高額となります。必要性も含め検討してまいります。ごみの持ち帰りについてもご意見をいただきましたので、利用団体を通じて啓発してまいります。
4	七本木	高齢化の進行により、空き家が深刻な問題となっている。法改正により、適正に管理されていない空き家が一層問題視されているが、空き家に関する相談を寄せる町民はいるのか。	相談に来庁する町民の方はいらっしゃいます。相続が原因で揉めているケースや、固定資産税の軽減制度（住宅がある場合は土地の税額が軽減される）が空き家問題の要因となっていることも確認されています。今年度策定する「空き家等対策計画」により空き家対策に取り組んでまいります。

「2025上里町タウンミーティング～選ばれる町・住みたい町の実現に向けて～」 （要旨）

参加者：33名

町出席者：町長、副町長、教育長

事務局：総合政策課

No	対象地域	ご意見・ご提案 等	町 回答
5	七本木	65歳以上の層が増加し、少子高齢化が進行している。町として少子化対策を実施していると思うが、結婚サポート支援も講じる必要がある。まずは、安心して結婚できる環境を整備してほしい。また、高齢化対策として、元気で働く意欲のある高齢者の雇用を確保してほしい。実際に高齢者事業団に登録したものの、雇用にはつながらなかった。高齢者が生きがいを持って生活できる環境を整えることが必要である。	婚活支援の重要性は十分に認識しています。現在、県が運営する「出会いサポートセンター」や、県北7市町による協議会で婚活支援事業を展開しています。上里町は県内でも人口構造が良好な状況にありますが、この現状に甘んじることなく、地域特有の取り組みを進めていく必要があります。 また、65歳以上の方が健康で過ごせるよう、生涯にわたり現役でいられるための取り組みを進めていきたいと考えています。
6	七本木	防災イベントについて、イオンタウンの納涼祭と防災イベントの同時開催を提案する。	イオンタウンのイベントと防災イベントは目的や主催者が異なるため、同時開催は難しいです。
7	七本木	耕作放棄地が増加しているように思う。家庭菜園などで畑を活用したい人もいるため、町がうまくパイプ役となり、有効活用を図ることが望ましい。耕作放棄地に関する苦情は区長に届くこともある。	農地中間管理機構を通じた制度がありますので、この制度がうまく機能しているかを担当課に確認します。 ○確認後→農地の利用については、「町民農園」として、非農家の方に家庭菜園等でご利用いただく方法もあります。町民農園は、町、農業協同組合、農地を所有する者が開設するもの等がありますので、耕作放棄地及び農地の有効活用に向け研究していきたいと考えます。
8	七本木	ウニクス南側の中央出口の信号機を増やしてほしい旨の要望を出しているが進展がない。	設置箇所が民間敷地であるため、警察との協議の中で、丁字路の信号機設置は難しいとの回答がありました。予算の問題ではなく、道路事情によるものであることをご理解いただきたくお願いいたします。
9	七本木	上里中学校の前の横断歩道のところは信号機がない。夜、中学校の体育館を利用している人がある。横断歩道でも全車両が止まるわけではなく危ないので、信号機を設置してほしい。	信号機が近くにあるため、設置は難しい状況です。そのため、横断歩道の付近に注意看板等を設置することが可能かどうか検討してまいります。

「2025上里町タウンミーティング～選ばれる町・住みたい町の実現に向けて～」 （要旨）

参加者：33名

町出席者：町長、副町長、教育長

事務局：総合政策課

No	対象地域	ご意見・ご提案 等	町 回答
10	長幡	現在、役場東側で建設中の3館複合施設には旧老人センター機能の一部が含まれておらず、地域の集会所や公民館を活用するよう求める説明であった。地域で交流を深めるためには設備(カラオケ等)が必要となる場合があるため、その際は助成をお願いしたい。	要望を出していただければ、検討してまいります。2階には健康相談や運動ができる場所もございます。エレベーターも設置されますので、ぜひ活用していただきたいと思います。今後も町民の皆様のご意見を伺いながら、事業展開等を検討してまいります。
11	長幡	高齢者が多い地域である。「ちよっくら健康体操」は多くの行政区で実施されているが、参加者は何人くらいいるのか。また、「ちよっくら健康体操」以外にも高齢者が集まるための設備(カラオケなど)や健康器具などを町が主体となって環境整備をして欲しい。今後、高齢化が進むことや核家族化が進むことを考慮すると、子ども用の公園だけでなく、高齢者が利用できる健康器具のある公園の整備をしてほしい。	「ちよっくら健康体操」の参加者は、少ないところは5名程度、多いところだと30名程度であります。複合施設2階には、高齢者のための運動器具を設置します。高齢者が利用できる健康器具のある公園については、研究させていただきます。
12	長幡	トライアル跡地のアンケートに協力したが、報告がない。どうなっているのか。	町としましては、教育施設の誘致を検討しましたが、社会情勢の変化などの影響により事業化には至りませんでした。アンケートは駅北全体を対象としたものであり、その結果をもとに「まちづくり基本計画」を策定いたしました。「まちづくり基本計画」の策定については広報などを通じて周知したものの、周知内容が分かりづらく申し訳ございません。
13	長幡	県営住宅周辺の草刈りを県に要望してほしい。	担当課に確認します。 ○確認後→県営住宅敷地内の管理につきましては、入居者の皆さまによる管理を原則としております。一方で、住宅周辺の町道に関しては上里町の管理となります。現場の状況を確認の上、必要に応じて草刈りなどの対応を実施させていただきます。
14	長幡	上里町は道路網が複雑であると感じている。私案であるがサービスエリアから坂東大橋くらいまで道路整備をしてほしい。役場北側の丁字路道からサービスエリアまで繋がれば便利だと思うが予定はあるのか。	坂東大橋までの話につきましては、初めて伺いました。役場北側の道路である三田久保原線の延伸については、都市計画マスタープランにて上里サービスエリアから市街地にアクセスする構想道路に位置づけしており、できるだけ早く事業化できるよう検討してまいります。
15	長幡	上里西部土地改良事業が完成してから20年が経過しており、砂利道路も完成から長い月日がたっているため、砂利道路は修理してもすぐに元の状態に戻ってしまう。町道であるため町が改善舗装を行う計画を立ててほしい。	要望としてお預かりします。様々な要望を各地域からいただいております。数年前から対応件数を年10件を目標に対策を行っておりますが、要望対策件数は増加しております。限られた予算の中、有効な対策になるように実施してまいります。

「2025上里町タウンミーティング～選ばれる町・住み続けたい町の実現に向けて～」 （要旨）

参加者：33名

町出席者：町長、副町長、教育長

事務局：総合政策課

No	対象地域	ご意見・ご提案 等	町 回答
16	長幡	防犯の観点から地域に防犯カメラを設置して欲しい。また、防災無線が聞こえない。	町内の防犯カメラの設置は進んでおりませんが、設置場所は概ね把握しております。また、防災無線と同じ情報を提供している「防災メール」がありますので、ぜひ活用していただければと思います。
17	長幡	多くの高齢者が取り組んでいるグラウンドゴルフであるが、県の大会に出場する人もいる。帽子や上着などに「上里町」と名入れを行うことで、町のPRにつながると考える。他の市町村では既に実施しているところもあり、良いPR効果があると思う。10月23日に間に合えば有難い。	検討してまいります。 なお、グラウンドゴルフの県大会には、上里老連(KAMISATO ROUREN)の文字と、こむぎっこのイラストが入ったウインドブレーカーを、出場者に着ていただく予定です。
18	長幡	近年、不登校傾向の子供たちが多い。学年に1クラスしかなく、クラス替えが行われていないので、人間関係がうまくいかないとその影響を長く引きずる可能性がある。クラス替えによってこうした問題が解消されていた場合もあったと思う。現在の状況を教えてほしい。	長幡小学校、神保原小学校、賀美小学校では、クラス替えができない状況です。不登校になった児童は学校側で把握しており、定期的に連絡を取り、状況を確認しています。また、長期にわたり不登校となった児童には、タブレットを使って授業に参加できる環境を整えています。
19	長幡	区長が多すぎると感じる。人口が少ない地区については統合することで、区長の人数を減らすことが可能であると考えている。昔と区長の役割が変わってきていると思う。区長の配置人数については、見直しを検討してほしい。	区長のなり手不足の問題もあり、重要な課題であると認識しております。区長の配置人数の在り方につきましては、区長会のご意見も伺いながら検討を進めてまいります。町としましても、区長の皆様の負担軽減に向けた取り組みも引き続き進めてまいります。
20	長幡	中学校体育館にエアコンを設置するとの話があった。避難所となる可能性がある小学校の体育館にもエアコンを設置してほしい。	子どもたちの健康はとても大切です。今後、検討を進めてまいります。

「2025上里町タウンミーティング～選ばれる町・住み続けたい町の実現に向けて～」 （要旨）

参加者：33名

町出席者：町長、副町長、教育長

事務局：総合政策課

No	対象地域	ご意見・ご提案 等	町 回答
21	長幡	土地改良の水路ののり面の草刈りについて、一斉に実施してほしいとの通知が出ている。しかし、高齢化が進む中で、現実には厳しい状況である。町が工夫して対応してもらいたいところである。中間管理事業が進んだとしても、耕作地の問題解決に留まり、のり面の草刈りについては解消されない。実施する人の年齢層は70代が中心であり、継続して取り組むことは困難である。来年からシルバー人材センターへ委託する案も出ている。高齢化や異常気象の影響により、地域単位では対応できない課題が増加しているため、町に協力を求めたい。特に外部業者に委託する際の費用助成をお願いしたい。	現状について、担当課に確認します。 ○確認後→土地改良区では、地域資源の保全を目的に、地域の共同活動として除草作業等を実施していますが、各地域から高齢化や後継者不在などにより相談が寄せられています。様々な会議等で実施方法を協議・検討し、町民の皆様にはできる範囲で、できる作業に取り組んでいただくこととしていますので、作業困難な場所については土地改良区へご相談をお願いします。実施時期は、各地域で設定いただけることとなっています。 費用助成については、土地改良区からの外部発注も含め、検討してまいります。
22	長幡	三町の交差点から少し南に進み、工業団地に抜ける道について、本庄側の道路状況は良好であるが、上里側の道路状況は酷い状態である。	担当課に確認します。 ○確認後→平成20年ごろに工業団地側から整備を行ったところですが、諸事情により工事が止まっております。再度、町内道路計画の見直しを行い事業の再開の検討をしてまいります。
23	賀美	中山道の交通量が多く、車両のスピードも出ている状況である。特に松島ミート様付近では渋滞が発生しやすく、その周辺が通学路となっているため、児童生徒にとって危険であるため、何らかの対策ができないか。 スクールゾーンの設定は可能か。	周辺住民から苦情が寄せられており、状況は確認済みです。国へも要望を行い、国もこの問題を承知しております。本庄道路の開通により、この問題が解決することが期待されます。早期開通を目指し、引き続き国へ要望を行ってまいります。 また、スクールゾーンについては、要件を確認します。 ○確認後→スクールゾーンは、児童や生徒が安全に登下校できるよう、学校周辺に指定された交通安全対策区域です。その地域の道路事情により規制内容は異なりますが、規制をかけるため、周辺住民の方のご理解とご協力を得ることが必要となります。そのため、スクールゾーンの設定については慎重に検討を進めていきたいと考えております。

「2025上里町タウンミーティング～選ばれる町・住み続けたい町の実現に向けて～」 （要旨）

参 加 者：33名
町出席者：町長、副町長、教育長
事 務 局：総合政策課

No	対象地域	ご意見・ご提案 等	町 回 答
24	賀美	本庄道路完成はまだ先の話である。中山道の渋滞の主な理由は、国道に右折して出る際、すぐに出れないことに起因している。右折可能な信号機の設置は可能であるか。ショートカットを選ぶ車両が多く通行し、なおかつスピードを出して走行する車が散見される。通学時間帯には横断歩道で旗を掲げても、ほとんどの車両が停止しない状況が続いている。	ショートカットを選ぶ車両が多く通行し、かつスピードを出して走行する車がいることは認識しております。右折信号の設置につきましては、埼玉県公安委員会での協議が必要となります。まずは、右折信号の設置要望が出ているかどうか確認いたします。 ○確認後→該当箇所の右折信号の設置にかかる要望書は提出されていません。しかしながら、当交差点の交通事情につきましては、町民みなさまの声を直接聞いて把握しています。
25	賀美	中山道沿いの歩道が全てに整備されていないが、町として歩道をさらに整備したいという考えはあるのか。子どもは2列で歩いて下校しており、交通量の多い中山道に歩道がないのは危険を感じる状況である。スピード違反の取り締まりも強化してほしいと感じる。	県の事業ではありますが、一部の方が用地買収に応じてくださらない状況です。既に歩道設置の要望が出されていると思われますが、改めて県に要望してまいります。また、スピード違反の取り締まり強化についても警察に相談していきます。
26	賀美	空き家に空き巣が入られてしまうケースが散見されるが、町の空き家問題の考え方について確認したい。	空き家だけでなく、外から死角になっている家も空き巣に狙われています。そのため、警察に巡回などの強化をお願いしていきます。現在、空き家問題について検討を進めておりますので、内容が決定次第、皆さまに周知してまいります。
27	賀美	防犯カメラの設置についての町の方針を知りたい。	町内への防犯カメラの設置はまだ進んでおりません。今後は、公共的な場所を優先して設置を進めてまいりたいと考えております。
28	賀美	ボランティアの高齢化が進んでいる点が懸念される。高齢者によって支えられてきた部分が徐々に埋もれつつある状況に感じられる。町が主体となり、イベント的な形でボランティアを募る仕組みを構築してほしい。	世代交代が進まず、高齢化が進んでいる状況が懸念されます。核家族化や共働き世帯の増加により、若い世代は以前より余裕がないように感じられます。民間の活力や関係人口を活用することで、何か良い施策等ができるか検討してまいります。
29	賀美	ボランティアで成り立っている団体は、高齢化の問題に加えて、会員から会費を徴収しているものの、金銭的な部分でも厳しい状況にある。若い世代へのアプローチを、町が主体的に実施してほしい。	後継者の育成は重要ですので、今後も検討を進めてまいります。皆様のご協力も引き続きよろしくお願いいたします。

「2025上里町タウンミーティング～選ばれる町・住み続けたい町の実現に向けて～」 （要旨）

参加者：33名

町出席者：町長、副町長、教育長

事務局：総合政策課

No	対象地域	ご意見・ご提案 等	町 回答
30	賀美	このようなまちづくりのイベントへの参加者が少ないのは寂しいことである。人が集まるための方策を検討する必要がある。行政と地域をつなぐパイプ役である区長のなり手がいないという問題が生じている。就労年齢が上がっていることも一因であるが、「めんどくさい」という意見を耳にすることもある。金銭的な面も重要であるが、それ以上に奉仕の心が必要である。そういった人材を育成することについて、町の考えを伺いたい。	区長会の中でもさまざまな考え方があようです。まずは、区長会で議論を重ねて方針を決定していくことが大切だと考えております。
31	賀美	近々、区長の意見交換会が開催される。区長のなり手問題や存在意義などの課題も浮上している。そこで議論を行い、町へ提案を挙げる可能性があるため、よろしく願いたい。	その際は意見交換させていただきますのでよろしくお願いいたします。
32	賀美	町に提案や要望を提出する際、区長を通さなければならないのか。それとも直接提出してもよいのか。 区長によって対応に温度差がある。風通しの良さが重要であると考ええる。	内容にもよりますが、区長を通さなくても問題ない場合もあります。ただし、地区に共通するものについては、区長を通して提出していただくことが多いです。区長と共通認識を持ち、風通しの良い環境を築いていきたいと考えています。
33	賀美	こむぎっちの出動回数が少ないように感じるため、もう少し活用して欲しい。例えば、キャラクターが何かを体験し、それを発信する形でPRを行うことが考えられる。特に若い世代はインターネット中心の情報収集を行い、広報紙には目を向けない傾向があるため、SNSを効果的に活用してPRを強化してほしい。	「こむぎっち」は観光PRに有効であると認識しており、今後も活用を図るとともに、SNSを活用した情報発信にも力を入れてまいります。
34	賀美	上里北中学校の東門前の通り(金久保(南)信号の南側の町道4027号線)は、U字溝の蓋がない箇所があり危険である。2つ前の区長が要望を提出したものの、いまだに改善されておらず、町の担当部署に確認したところ、順番に処理しているため、実施はまだ先になるとの回答を受けた。最近、草が生い茂っていたため、溝に気づかず女の子が落ちて鼻骨を折る事故が発生した。早急にU字溝の蓋を設置してほしい。	担当に確認します。 ○確認後→各地域から様々な要望をいただいております。数年前から対応件数を年10件を目標に対策を行っておりますが、要望対策件数は増加しております。限られた予算の中、有効な対策になるように実施してまいります。

「2025上里町タウンミーティング～選ばれる町・住み続けたい町の実現に向けて～」 （要旨）

参 加 者：33名

町出席者：町長、副町長、教育長

事 務 局：総合政策課

No	対象地域	ご意見・ご提案 等	町 回 答
35	賀美	子どもたちに学校周辺の草むしりや公道のゴミ拾いをさせれば、地域を清潔に保つ意識が芽生え、ゴミを捨てずにきれいに利用するようになると思う。	子どもたちだけで実施するのは難しいですが、校務員さん等と協力して実施していけるよう指導していきたいと考えております。
36	神保原	広報の年頭あいさつで、町民と心をつなげて「あいさつ運動」に注力していくと述べられていたが、その取り組みの進捗状況はどうなっているのか。	「明るいまちづくり」の一環として、学校関係では朝の「あいさつ運動」を継続して実施しております。今後は、神保原駅前でも実施していきたいと考えております。
37	神保原	計画の中で「充実」「推進」「強化」といった良い印象を連想させる言葉が目立つが、反対に危機感を覚える。人口構成から見て、今後ますます高齢化が進み、税収が減少していくことが想定される中、計画にはお金がかかることしか記載されていない。何かを削減し、予算を確保することを検討すべきではないか。	費用対効果が悪い事業や時代に合わなくなった事業については、見直しを行っております。今後も歳入と歳出のバランスを考慮し、無駄をなくした行政運営に努めてまいります。
38	神保原	広報に関しては、ホームページ、LINE、Instagram、Facebookなどで情報発信を行っているが、全体的に統一感がなく分かりづらい状況である。町の指針に基づいて情報を発信しておらず、担当課の思いつきで運営されているように感じられる。ホームページの充実を図り、タイムリーな話題やイベント情報はLINEやInstagramで知らせるとともに、ホームページへの誘導ができるような構成とすることが望まれる。セグメント配信が始まったが、もっと詳細な設定を行わなければ、情報量が多すぎて利用者が見なくなるおそれがある。また、YouTubeで議会の生中継を行えば、どこにいてもリアルタイムで視聴可能となるため、ぜひ検討してほしい。	町として統一的な指針に基づいて実施することが必要であると感じております。セグメント配信の設定につきましては、内容を確認し、検討してまいります。議会の生中継につきましても、担当課と情報を共有し、検討してまいります。

「2025上里町タウンミーティング～選ばれる町・住みたい町の実現に向けて～」 （要旨）

参加者：33名

町出席者：町長、副町長、教育長

事務局：総合政策課

No	対象地域	ご意見・ご提案 等	町 回答
39	神保原	町の計画に記載されている指標の設定に疑問を感じる。その指標により、町民が豊かになるような指標設定が必要であると思う。専門家の意見を仰ぐことも有効であるのではないか。	計画によっては、外部の専門家が委員として参加しているものもございます。また、委託している計画につきましては、専門の研究員とともに策定を行い、時代に即した指標を設定してまいります。
40	神保原	本日の人口の説明において「上里東」に関する説明が抜けていた。世帯数の推移など、より詳細な分析があると良い。	旧村の4地区について説明しており、「上里東」は「七本木」に含まれております。世帯数につきましては増加しております。これは、核家族化や社会状況の変化によるものであると推察しております。
41	神保原	こむぎっち号が再編され、デマンド交通も導入されたことで、利便性が向上している。そのため、これらの取り組みは今後も継続して欲しいと考える。一方で、町内の病院ではタクシー送迎を利用している方もいるため、さらに多様な交通手段、特にタクシー助成が導入されれば、より便利になると考えられる。	デマンド交通では、町内の大半の病院を停留所として設定しております。デマンド交通導入時には、町民、専門家、運行事業者などで構成される協議会において、タクシー助成の可能性についても検討いたしました。同規模の予算でタクシー助成を実施する場合には、年齢や利用回数に制限を設ける必要があるとの結論に至りました。そのため、利用者に制限を設けず、広範囲に利用できる利便性を重視し、町内に多くの停留所を設置可能なデマンド交通を導入いたしました。今後も利用状況を詳しく分析し、利用者のニーズに応じたサービスとなるよう、引き続き研究を進めてまいります。
42	神保原	今年度から給食費の3分の1補助が開始されたが、今後どのように進めていくのか。現行の制度よりも、中学生の給食費を無償化の方が事務手続きの簡素化につながり、より適切だったのではないかと考える。対象者を全員に拡大しない場合は、事業が継続することで、より多くの方が公平に支援を受けられる状況を実現するため、上の学年から段階的に実施することが望ましい。	町の予算などの課題がありますので、引き続き研究を進めてまいります。
43	神保原	議会では資料の投影や紙資料の配布が行われなため、言葉だけで物事を理解する必要があるが、すべてを理解することは容易ではない。文明の利器を活用し、住民がより理解しやすい環境整備を進めてほしい。	予算の確保や設備の改修などの課題はありますが、良いご提案をいただきましたので、慎重に研究してまいります。

「2025上里町タウンミーティング～選ばれる町・住みたい町の実現に向けて～」 （要旨）

参加者：33名

町出席者：町長、副町長、教育長

事務局：総合政策課

No	対象地域	ご意見・ご提案 等	町 回答
44	上里東	上里東児童館の土曜日開館を希望する。	土曜日は通常、5館のうち、本館である七本木児童館と神保原児童館の2館を開館しております。しかし、現在七本木児童館が工事中のため、代替として長幡児童館を開館しております。利用人数が少ない状況のため、2館のみの開館となっております。本日のご意見は利用者の声として担当課にお伝えいたします。
45	上里東	令和7年6月議会において一般質問で取り上げられた「高崎市との合併」の件が、一部のSNSや新聞で話題になっている。上里町はポテンシャルがある町である。町長の率直な意見を聞きたい。	新聞記事を確認いたしました。県を跨ぐ合併はハードルが高く、高崎市との合併には課題があるため、町民の理解が必要です。今後も魅力ある町づくりに努めます。
46	上里東	小学校の登下校時における見守り活動を行っている。近年、異常気象による尋常ではない暑さが続いており、子どもたちの健康が心配である。日傘等を支給している市町村もあるようだが、町は、こうした暑さから子どもたちを守るため、何か対策を検討しているのか。	町では、児童の日傘等の使用については各家庭の判断に任せております。通学区内の商店や公共施設で子どもたちが必要に応じて休憩できる「クールオアシス事業」という取り組みを実施しています。
47	上里東	町は歩道整備が進んでいない。四谷の交差点からイオンタウンに行く道は、休日には渋滞することもあり、歩道が整備されておらず、歩行者の安全性に課題がある。都市基盤の充実に早急に取り組んでほしい。	該当箇所の歩道設置の要望は把握しております。また、町全体には、他にも整備が必要な歩道などがございしますが、財政的な課題や雨水対策などの問題がございます。これらの課題に対応しながら、少しずつ着実に進めてまいりたいと考えております。
48	上里東	学校教育の充実の観点からお伺いしたい。 現状では、英語検定料補助の対象者が町立小中学校に在籍している児童生徒に限定されているが、この対象条件を町内在住の小中学生に拡大してほしい。	検討してまいります。
49	上里東	住民自治の振興の観点からお伺いしたい。 町内の高齢化が進んでおり、区長や班長を探することが困難な状況にある。今後、一層の高齢化が進むことが見込まれる場合には、区長等の選定がさらに困難となり、地区主体での選定が機能しなくなる可能性があると考えます。高齢化が進む中で、町は今後の対応についてどのように考えているのか。	課題があることは認識しております。区長会の中で議論を進めるとともに、町としても方策について区長会と連携しながら一緒に検討していく必要があると考えております。

「2025上里町タウンミーティング～選ばれる町・住みたい町の実現に向けて～」 （要旨）

参加者：33名

町出席者：町長、副町長、教育長

事務局：総合政策課

No	対象地域	ご意見・ご提案 等	町 回答
50	上里東	三田中通り線は道路幅が狭いところがあるが、改修の予定はあるのか。	三田中通り線は、雨水排水計画があるため、道路改修の前に雨水対策を講じる必要があります。現在、雨水対策について関係各所と調整を進めておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。また、今年度から道路用地の買収を本格的にスタートいたします。今後、少しでも安全に通行できるように狭隘個所の改善を図ってまいります。
51	上里東	中学校の部活の地域移行化の問題があるが、町は地域移行した場合、どのような課題が生じると考えているか。	現在、地域展開に向けて少しずつ進めている段階でございます。過去にはスポーツ少年団やスポーツ協会など各団体と意見交換等させてもらいました。そこでは、様々な意見や課題が寄せられております。また、文化部についても、運動部とは異なる課題もありました。現状では具体的な回答は難しい状況ですが、学校や各種団体との意見交換を継続させていただき、対応して行きたいと考えております。ご理解いただけますようお願いいたします。

※参加者との意見交換の記録は、実際の内容を基に作成していますが、個人情報を含む内容やわかりにくい表現、事実確認ができないものについては、加筆・訂正している部分もございます。あらかじめご了承ください。

※意見交換については、開催日時点での内容となっております。その後の状況変化に応じた修正等はしておりませんのでご了承ください。